神戸新聞 2018年06月06日 水曜日 面名 朝四社 １３ 26ページ

香住高生17人 日本海へ

23日間の漁業実習スタート

兵庫県内で唯一、水産系学科がある香住高校（香美町）の海洋科学科3年生17人が5日、23日間のトロール漁業実習に出発した。日本海で海洋資源調査や操舵訓練に取り組む。

実習船「但州丸」で、長期の航海に臨む恒例行事。

23日間の航海実習に出発する生徒たち＝兵庫県香美町、香住漁港東港

カレイやハタハタ、ズワイガニなどの資源調査に当たるほか、船内の計器類の扱い方なども学ぶ。

この日、地元の香住漁港東港であった乗船式には、大勢の保護者や同級生らが見送りに駆けつけた。小山朋子教頭が「日本の水産業を担うことを期待する。互いに助け合い、友情を育んでほしい」という渡邉保幸校長のメッセージを代読し、激励した。

航海士になるのが夢という生徒代表の枝常翔（はつと）さん（17）＝高砂市出身＝は「これまで学んできたことを発揮できるよう頑張りたい」と力強くあいさつ。17人は見送りに手を振り、大海原へと旅立っていった。

（黒川裕生）

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【　　】

① だれが、いつ、何をしたのか40字以内で書きましょう。

② 実習船の名前は何と言いますか。

（　　）

② 乗船式はどこで行われましたか。

（　　）

④ 日本海で行う実習内容を説明した部分を抜き出して、書きましょう。